



かつ もく
刮目

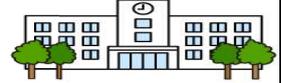
学校教育目標

校訓

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、
たくましく自己実現していく生徒の育成～

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第49号

令和5年2月24日発行 文責：副校長 久我 和廣

子どもたちに贈る言葉の花束より

言葉は手に似ているとおもう。
固めて人を突くことも、
広げて人を抱くこともできる。
そのように、言葉にも突き刺す言葉と
抱き寄せる言葉とがある。
上田三四二（歌人）
「私の人生手帳」より

上田さんの三四二という名前は祖父が三四郎で、父親が勇二で、二つ合わせて三四二とつけられたらしい。京都大学の医学部を卒業後、文芸の道に進み歌人として、文芸評論家として、また作家として活躍されて、昭和64年の1月8日に65歳で亡くなった。

標題の言葉に続けて「突き刺す言葉がいちがいにもいえない。言葉にははたらきとしてそれが必要なことしばしばある」と上田さんは言葉の効用を述べている。今は優しい言葉、曖昧な言葉が好まれている。人を傷つけるような言葉を使わないように気を配り、その人のミス指摘するにしても人間関係を損なうことのないように曖昧な言葉を使う。だから、人に不愉快な感じを与えても平気な人は、いつまでも自分の欠点に気づかずにいる。そんな人には、時には勇気をもって「突き刺すような言葉」で反省を求める必要がある。でも、これがなかなかできない。上田さんもさらに続けてこう述べている。「しかし言葉は発生のはじめから、敵にたいする威嚇よりは仲間にたいする呼びかけを主としている。言葉の働きは抱き寄せることにある。」

手には温かい手と冷たい手がある。体質だから仕方がないが、手の冷たい人は大抵「でも、心は温かいですよ」という。人は温もりを求める生き物である。教育の世界では特に心のこもった温かい言葉を使うように日頃から自覚して生活したいものだ。
佐藤 允彦先生の文より 抜粋

先月号に引き続いて「言葉」についての文を選んでみた。標題の文を何度も読み返してみると改めて、言葉には重みがある。自分の経験でも仕事上、多くの先輩からたくさんの言葉をいただいた。当然、優しい言葉もあればきつかった言葉もある。しかし、ある程度経験を積んできて、その言葉の真意がわかるようになり、今は感謝いっぱいである。今から22年前、教員としてスタートとしたときの校長先生に「教員は最初の3年間で資質が決まるからそのつもりで仕事をしなさい」と言われて、がむしゃらに仕事をしていたことを思い出した。言葉を通して、一喜一憂することがある。相手に対して「心」を込めて話をしていきたい。

48号に引き続き、私自身が3学年主任時代(平成25年)の学年だよりの一部を掲載させていただきました。



3年生を送る会について

3月2日(木)5、6校時に本校体育館にて、生徒会主催の3年生を送る会を下記の内容で予定しています。

- ・開会行事
- ・1年生生の発表
- ・2年生生の発表
- ・スライドショー
- ・3年生生合唱
- ・職員発表
- ・閉会行事



**卒業証書授与式
曲・指揮者・伴奏者紹介**



卒業の歌「春に」
指揮者：飯尾 紫音 (3年2組)
伴奏者：内山 奈葉 (3年3組)

送別の歌「いのちの歌」
指揮者：高塚 柚奈 (2年1組)
伴奏者：片岡 彩乃 (2年4組)

卒業生合唱「群青」
指揮者：齊藤 紗也 (3年2組)
伴奏者：江澤 侑里 (3年4組)

各種大会結果

☆東金市卓球選手権大会
中学男子シングルス
優勝 大友 創介 (2年2組)
3位 門本 透輝 (2年4組)
中学女子シングルス
準優勝 中村 彩乃 (1年3組)
3位 ダブルス 中村 彩乃 (1年3組)
瀬川 愛唯菜 (1年2組)
3位 植松 鈴葉 (1年3組)
土屋 有衣香 (2年3組)

☆ソフトボール部
第2回REIMEI CUP ソフトボール大会
予選リーグ
対 志津中学校 4-2 勝利
対 東総1年選抜 6-2 勝利
決勝リーグ
対 四街道中学校 3-2 勝利
対 日井中学校 2-4 惜敗
優秀選手賞 小林 みりあ (2年1組) 準優勝

☆駅伝部（陸上競技部・バスケットボール部）
千葉県中学校新人駅伝大会

男子70位

出場（登録）メンバー
 浦本 瑠心 (2年1組)
 三関 一希 (2年1組)
 原野 丞優 (2年2組)
 中土 裕斗 (2年3組)
 小高 岳浩 (1年1組)
 成瀬 唯吹 (1年4組)
 石島 大煌 (1年5組)

女子66位

出場（登録）メンバー
 藤原 寧美 (2年1組)
 比嘉 愛菜 (2年2組)
 中片 優彩 (2年4組)
 田代 瑞乃 (2年4組)
 関里 乃愛 (2年4組)

☆バドミントン部
第34回千葉県中学校バドミントン1年生大会

個人戦
 男子シングルス
 石栗 翼 (1年1組) 1回戦惜敗
 長野 晴輝 (1年2組) 1回戦惜敗
 川島 大知 (1年4組) 1回戦惜敗

女子シングルス
 下池 茉那 (1年2組) 3回戦進出

☆柔道部
東金市近隣中学校柔道大会

女子団体予選リーグ
 対 富士見中学校 1-4 惜敗
 対 東金西中学校 1-4 惜敗
 対 銚子西中学校 1-4 惜敗

予選リーグ惜敗

女子団体予選リーグ

対 旭第二中学校 2-1 勝利
 対 富士見中学校 0-3 惜敗
 対 銚子第一中学校 3-0 勝利

予選リーグ2位

決勝トーナメント

対 九十九里中学校・成東東中学校合同チーム
 0-2 惜敗

3位